

取組項目	中学生も参加して生きもの調査
組織命(市町名)	柴地区環境保全会(下野市)

当地区では9月7日(日)第2回目となる田んぼまわりの生きもの調査を育成会、地域住民等68名(内児童22名・生徒15名)の参加を得て実施しました。

今回は地域の子どもたちや保護者の他に国分寺中学校の生徒も参加し、U字水路ではたも網を使い、中央を流れる柴用水では中学生が中に入り、さで網を使って採取を行うなど地元の方に捕獲の仕方を教わりながら、世代間を越えた楽しい交流が持てました。

採取後は、その場で生きものの写真を撮り、すぐに元の場所に逃がすなど配慮し、会員が講師となり、カメラ画像による説明、当地区の環境と生きものとの関係などの話がありました。そのほか中学生からの質問や「こんなにたくさんの種類の生きものがあると思っていなかったのが驚いた。今後、この地区の多くの生きものを守っていくため、自分たちが環境を考えていかなければならない」等の意見が出されました。この調査を通し、地域に対するまなざしがさらに深まったようです。



友愛館で開会式



U字水路での採取 あんまり水がないぞ…



地元の方に名前を教わりながら…



まわりの声援 すごいです！



カメラ画像で説明する大橋講師



オイカワ